

大和市長 あて

児童手当・特例給付 認定請求書

提出年月日

年 月 日

太枠の中をご記入ください。

請 求 者	フリガナ											個 人 番 号													
	氏 名	(印)										生 年 月 日	昭 和 平 成	年	月	日	性 別	男 ・ 女							
	住 所	大和市	1月1日 時点の住所 (課税地)	今 年	大和市内・大和市外 (都道府県 市区町村)										昨 年	大和市内・大和市外 (都道府県 市区町村)									
	携 帯 電 話 番 号											自 宅 電 話 番 号													
	職 業	会社員・公務員・自営業・無職 パート/アルバイト・その他()										勤 務 先 名 称													
	加入している 年金の種類	ア. 厚生年金保険 イ. 私立学校教職員共済 ウ. 国家公務員共済 エ. 地方公務員等共済 オ. 国民年金 カ. 加入していない																							
	支払希望 金融機関	銀行・信用金庫 農 協・信用組合										口 座 名 義 人	*カタカナで記入。請求者名義に限る。												
	支店名	支店・出張所										支 店 番 号	口座番号 普 通												

※通帳の写しを添付※

フリガナ	氏 名	続柄	生年月日	居住	監護	生計 関係	備考
			年 月 日	同居 ・ 別居	有 ・ 無	同一 ・ 維持	(*留学の場合の出国年月日: 年 月 日)
			年 月 日	同居 ・ 別居	有 ・ 無	同一 ・ 維持	(*留学の場合の出国年月日: 年 月 日)
			年 月 日	同居 ・ 別居	有 ・ 無	同一 ・ 維持	(*留学の場合の出国年月日: 年 月 日)
			年 月 日	同居 ・ 別居	有 ・ 無	同一 ・ 維持	(*留学の場合の出国年月日: 年 月 日)

配 偶 者	有・無 *どちらかに○印	フリガナ 配偶者 氏 名											個 人 番 号																					
	生 年 月 日	昭 和 平 成	年	月	日	同居・別居 *どちらかに○印	別居の 場合の 住 所																											
	電 話 番 号											1月1日 時点の住所 (課税地)	今 年	大和市内・大和市外 (都道府県 市区町村)										昨 年	大和市内・大和市外 (都道府県 市区町村)									
	職 業	会社員・公務員・自営業・無職 パート/アルバイト・その他()										勤 務 先 名 称																						

(備考)・裏面の注意を読んでから記入してください。・記名押印に代えて署名することができます。・不足書類の提出がない場合は請求を却下します。

※大和市使用欄（ここから下には記入しないでください）

認定・却下年月日		支給開始年月		認定番号				確認印		
								①	②	③
請求理由	<input type="checkbox"/> 出生 <input type="checkbox"/> 転入 <input type="checkbox"/> 受変 <input type="checkbox"/> その他()						区 分	<input type="checkbox"/> 児童手当 <input type="checkbox"/> 特例給付		
所得審査	<input type="checkbox"/> 税オンライン <input type="checkbox"/> 情報連携 <input type="checkbox"/> 所得証明書 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 戸籍附票									
来庁者 確認	<input type="checkbox"/> 請求者	※代理人 の場合	<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> その他[] ※請求者名義書類により代理権を確認すること							
来庁者 確認書類	1 点	<input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード(顔写真付) <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳 <input type="checkbox"/> 在留カード・特別永住者証明書 <input type="checkbox"/> その他[]								
	2 点	<input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 年金手帳 <input type="checkbox"/> 児童扶養手当証書・特別児童扶養手当証書 <input type="checkbox"/> 母子手帳 <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> その他[]								
番号確認	【請求者】 <input type="checkbox"/> 通知カード <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> なし					【配偶者】 <input type="checkbox"/> 通知カード <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 住民票 <input type="checkbox"/> なし				
不足書類	<input type="checkbox"/> 健康保険証の写し <input type="checkbox"/> 年金加入証明書 <input type="checkbox"/> 身元・番号確認書類 <input type="checkbox"/> 通帳の写し(表紙と見開き1ページ目) <input type="checkbox"/> 児童の在留カード <input type="checkbox"/> 年課税地(請求者・配偶者) <input type="checkbox"/> 申立書[] <input type="checkbox"/> その他[]									
備考										

注意

1. 「請求者」の欄は、恒常的に所得の高い方を記入してください。
なお、請求者が法人である場合は法人名及び代表者氏名を記入してください。
2. 「住所」の欄は、請求者が個人の場合は住民票上の住所を、法人である場合は主たる事務所の所在地を記入してください。
3. 「支払希望金融機関」の欄は、請求者名義の普通預金口座を記入してください。貯蓄口座及び配偶者、児童の名義の口座はお取り扱いできません。
なお、請求者が法人である場合は、その法人の代表者名義の普通預金口座を記入してください。当座預金口座、貯蓄口座はお取り扱いできません。
4. 請求者が法人である場合は、以下の欄は記入する必要はありません。
「生年月日」「性別」「1月1日時点の住所（課税地）」「職業」「勤務先名称」「加入している年金の種類」「配偶者」
5. 「職業」の欄は、該当する職業を○で囲んでください。
※「その他」を○で囲んだ場合は詳細を記入してください。
6. 「加入している年金の種類」の欄は、請求者の請求の日における公的年金制度の加入の状況について「ア」から「カ」までのいずれか該当するものを○で囲んでください。
7. 「児童」の欄は、請求者が養育（監護し、かつ、生計を同じくしているか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。）する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
8. 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
 - ① 「同一」とは、児童が請求者自身の子である場合や未成年後見人または父母指定者である場合で、請求者とその子が生計を同じくしているときに○で囲んでください。
 - ② 「維持」とは、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者とその子が生計を同じくしているときに○で囲んでください。
9. 「配偶者」の欄は、配偶者がいる場合に記入してください。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
※「同居・別居の別」の欄で、「別居」を○で囲んだ場合は、住民票上の住所を記入してください。
10. この請求書には、次の書類を添えて提出してください。なお、当該書類により証明すべき事実を公簿等（マイナンバー制度による情報連携を含みます。）によって大和市が確認することができるときは、当該書類は省略することができます。
 - ① 「加入している年金の種類」の欄で、国民年金、未加入以外を○で囲んだ請求者は、請求者名義の健康保険証の写しまたは年金加入証明書。
 - ② 請求者の預金通帳の写し（表紙と見開き1ページ目）。
 - ③ 出生による申請において児童が外国籍の場合は、当該児童の在留カードの写し
 - ④ 請求者が今年および昨年1月1日に他の市区町村に住所を有していた場合は、請求者の前年の所得の額と、その所得に係る市区町村民税または特別区民税における控除対象配偶者及び扶養親族の有無の数についての市区町村長の証明書。（請求者の配偶者が所得証明書で控除対象配偶者または配偶者特別控除に該当していない場合は、配偶者の所得証明書も必要となります。）
 - ⑤ 児童が他の市区町村に住所を有する場合は、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたもの。
 - ⑥ 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育状況を明らかにすることができる書類（「別居監護申立書」がこども総務課にありますので、ご請求ください）。
 - ⑦ 児童が請求者自身の子でない場合（請求者が未成年後見人または父母指定者は除く）は、父母とその児童との養育関係及び請求者とその児童に対する養育の状況を明らかにできる書類（「申立書」がこども総務課にありますので、ご請求ください）。
 - ⑧ 請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類（詳しくはこども総務課へお問い合わせください）。
 - ⑨ 請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類（「父母指定者指定届出」がこども総務課にありますので、ご請求ください）。
 - ⑩ 離婚協議中等で生計を同じくしない配偶者等と別居し、児童と同居している場合は、当該事実を明らかにすることができる書類（詳しくはこども総務課へお問い合わせください）。
 - ⑪ 児童が海外に留学している場合は、当該児童が日本国内に居住しなくなった日の前日まで引き続いて3年を超えて日本国内に居住し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類（詳しくはこども総務課へお問い合わせください）。
 - ⑫ 請求者が寡婦（夫）控除のみなし適用を申請する場合は、当該事実を明らかにすることができる書類（詳しくはこども総務課へお問い合わせください）。